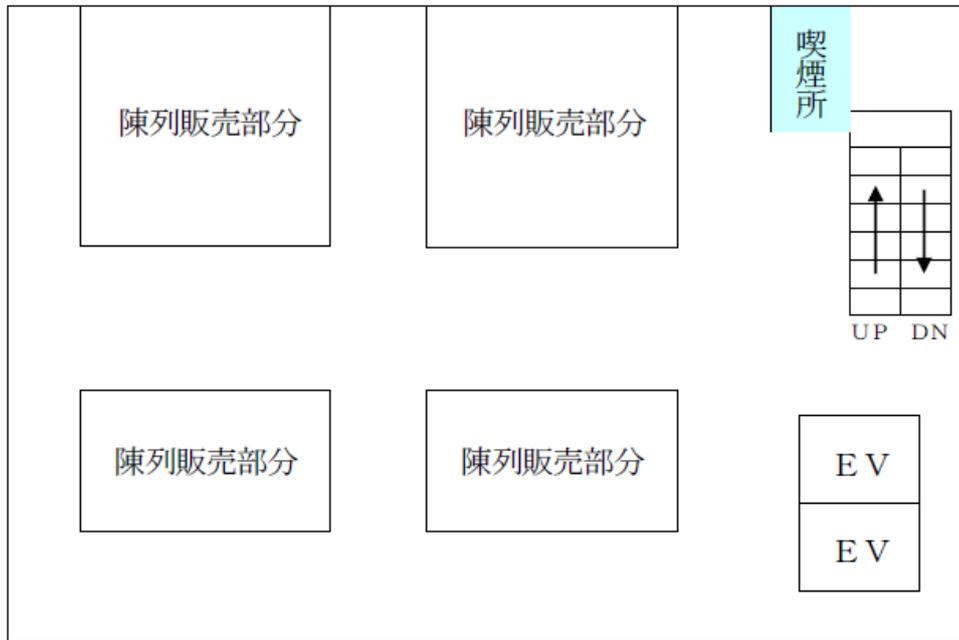


5の(1)及び別表第2関係

喫煙所を設ける位置

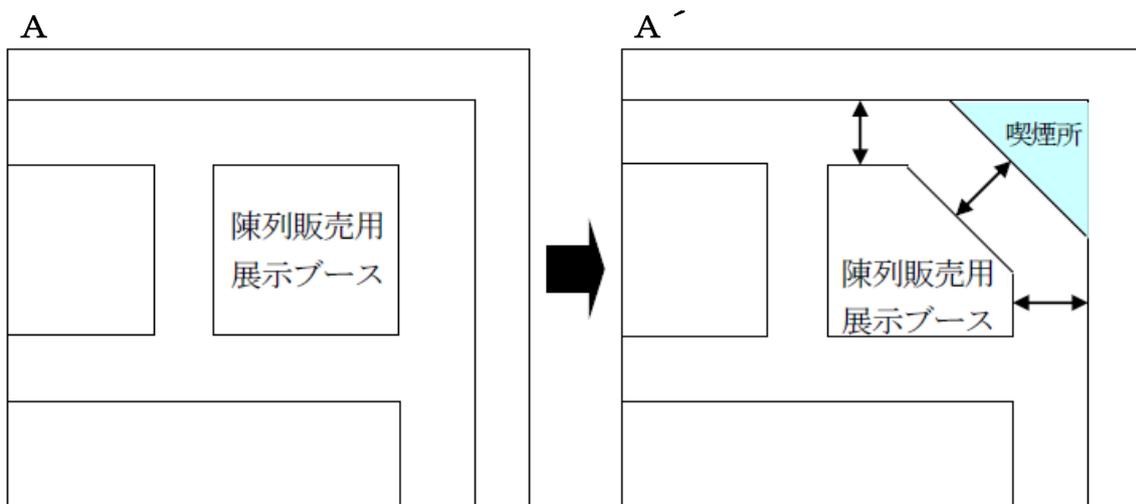
1 「通行や避難に支障のない位置」に設けることができる。



2 他に設ける場所がないためやむを得ず廊下、通路又は階段の踊り場に設ける場合は、通路の幅員を確保し、避難の障害にならないよう次のように設けること。

例1

下図Aのような場合であれば、A'のように設けることができる。

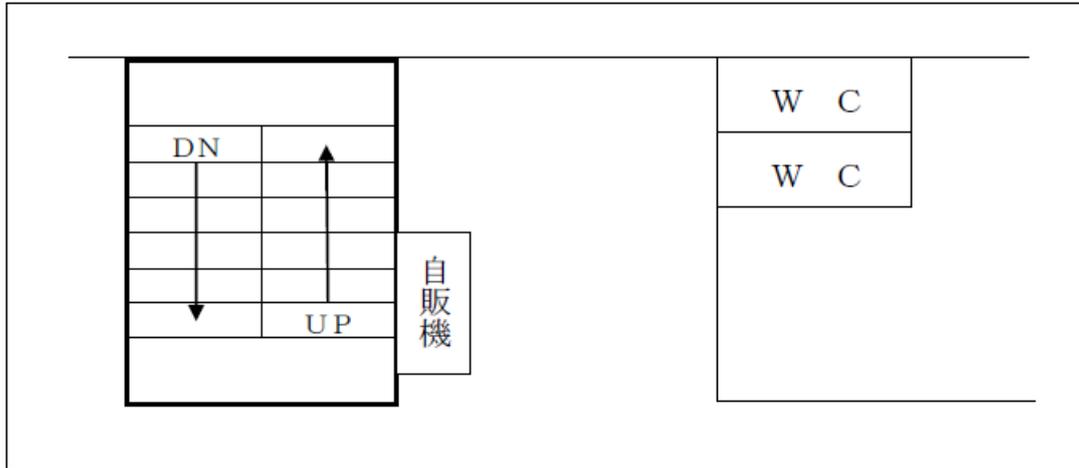


↔ : 確保しなければならない幅員

例2

下図Bのような場合であれば、B'のように設けることができる。

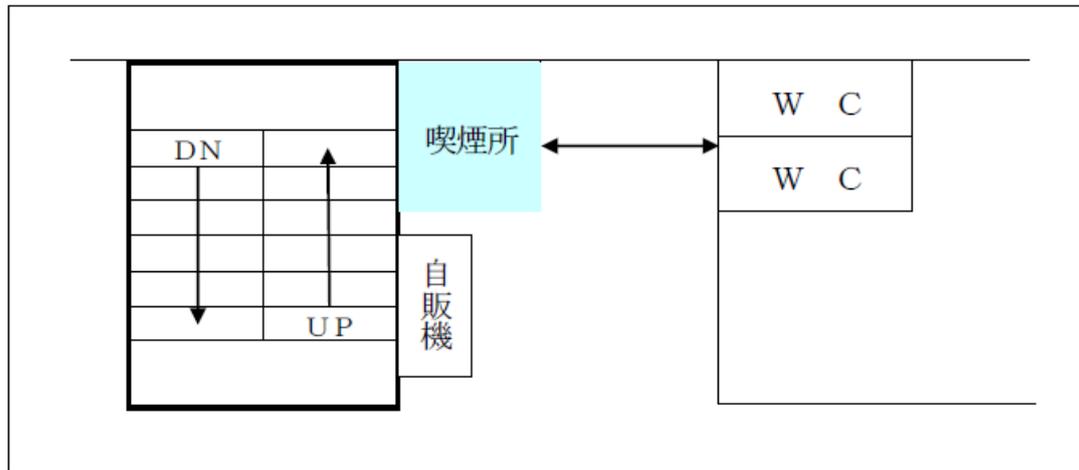
B



— : 区画



B'



— : 区画

↔ : 確保しなければならない幅員

例3

下図Cのような場合であれば、C'のように設けることができる。

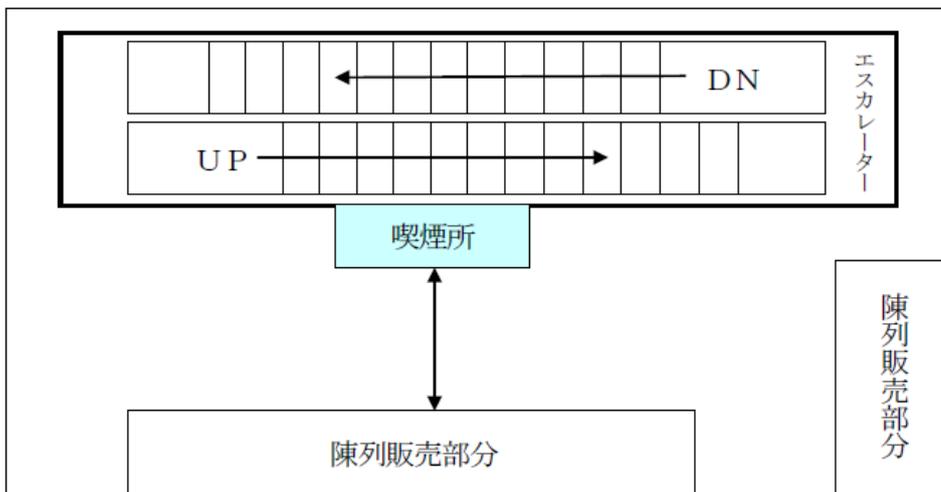
C



— : 区画



C'

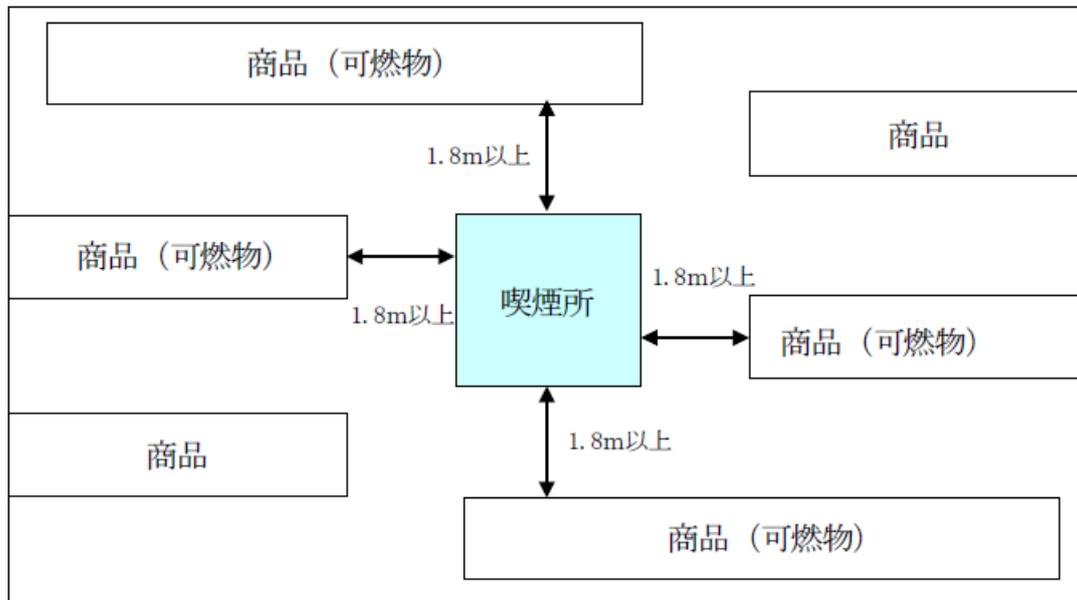


— : 区画

↔ : 確保しなければならない幅員

### 3 四方を商品などの可燃物に囲まれて喫煙所を設ける場合

可燃物の転倒落下のおそれがなく、周囲の商品などの可燃物から水平距離1.8m以上の離隔を確保できる位置についても、喫煙所を設けることができる。(周囲の可燃物から水平距離1.8mを確保することができない場合は、準不燃材料以上の固定された間仕切り等を設け、防火上有効に遮断すれば設置可能)



※ 喫煙所から可燃物までの離隔距離が1.8m未満の場合は、準不燃材料以上の固定された間仕切り等を設けること。